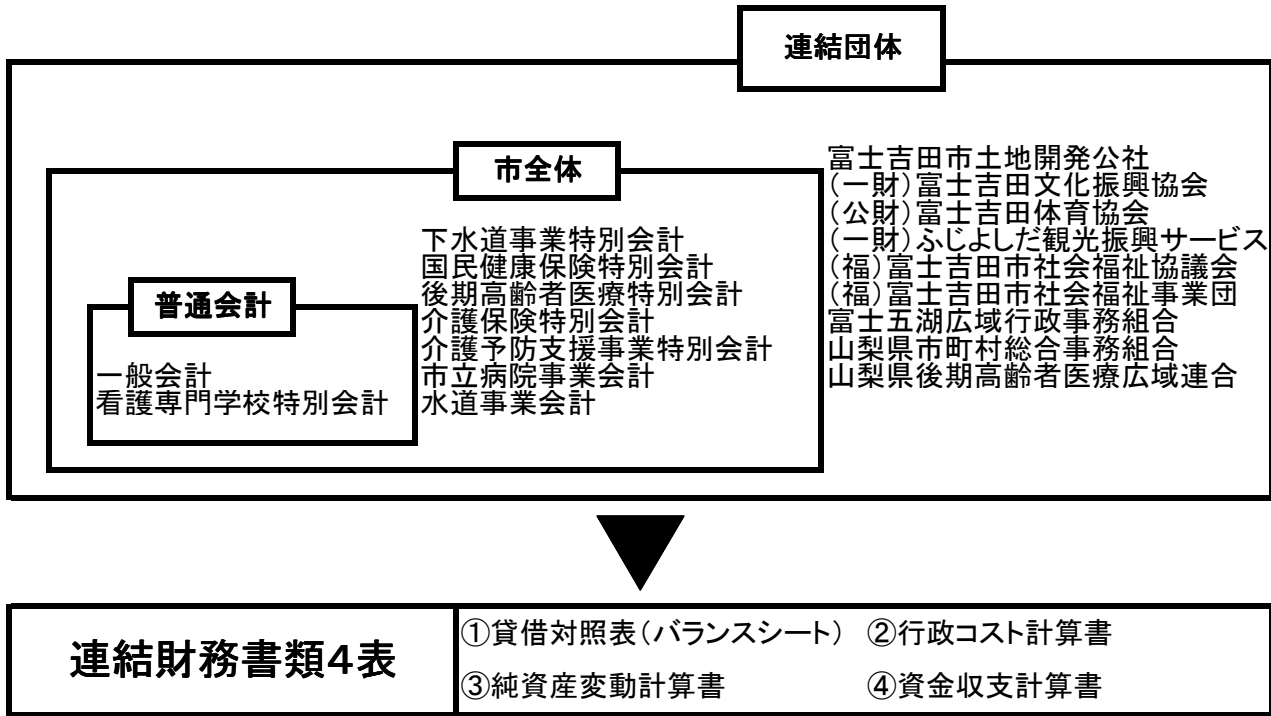


平成24年度
富士吉田市の財務書類
(連結ベース)

市では普通会計（一般会計と看護専門学校特別会計）で行っている事業の他にも、市立病院事業、水道事業、下水道事業、国民健康保険事業や介護保険事業など、市民の皆様と密接な事業を行っています。また、こうした市自ら行う事業とは別に公益法人など関係団体を通じて行う事業もあります。そこで、普通会計のほか、市が構成する特別会計や市と連携協力して行政サービスを実施している関係団体や法人を一つの行政サービス実施主体とみなして作成する財務書類です。なお、連結に際しては会計間、法人間の取引などは連結グループ内の内部取引として相殺消去しています。

連結範囲のイメージ図



① 貸借対照表（バランスシート）

貸借対照表は、市の財産と負債の対比を示すもので、貸借対照表の左側（資産）は、市の財産を示し、右側（負債・純資産）は、市の負債と純資産を示す。貸借対照表の左側（資産）は、市の財産を示し、右側（負債・純資産）は、市の負債と純資産を示す。

② 行政コスト計算書

行政コスト計算書は、市の行政活動に要したコストを示すもので、行政コスト計算書の左側（経常収益）は、市の経常収益を示し、右側（経常コスト）は、市の経常コストを示す。

③ 純資産変動計算書

純資産変動計算書は、市の純資産の変動を示すもので、純資産変動計算書の左側（純資産の増）は、市の純資産の増を示し、右側（純資産の減）は、市の純資産の減を示す。

④ 資金収支計算書

資金収支計算書は、市の資金の収支を示すもので、資金収支計算書の左側（資金の収）は、市の資金の収を示し、右側（資金の支）は、市の資金の支を示す。

借方
資産の部

所有している財産の内容と金額です。行政サービスの提供能力を表します。

1. 公共資産	1,140億1,100万円
有形・無形固定資産	1,137億4,600万円
売却可能資産	2億6,500万円
2. 投資等	86億4,900万円
投資及び出資金	10億1,800万円
貸付金	5億6,400万円
基金など	54億8,600万円
長期延滞債権	15億5,100万円
その他	3,000万円

3. 流動資産	117億4,100万円
現金・預金	83億1,400万円
未収金など	34億2,700万円

4. 繰延勘定	1億1,400万円
---------	-----------

資産合計	1,345億1,500万円
------	---------------

貸方
負債の部

借入金（地方債）や将来の職員の退職金など、将来世代の負担で返済していく債務です。

1. 固定負債	343億400万円
地方債	306億1,300万円
長期未払金など	1億400円
退職手当引当金	35億8,700万円
2. 流動負債	40億4,500万円
翌年度償還予定地方債	28億4,500万円
給与引当金など	12億円
負債合計	383億4,900万円

純資産の部

現代が既に負担して、支払が済んでいる正味の資産です。

1. 公共資産整備等（国・県補助金等）	229億7,600万円
2. 公共資産等整備（一般財源等）	723億2,200万円
3. その他一般財源等	8億6,800万円
純資産合計	961億6,600万円

負債・純資産合計	1,345億1,500万円
----------	---------------

行政コスト

1. 人に掛かるコスト（職員の給与、退職手当など）	77億2,200万円
2. 物に掛かるコスト（物品購入、光熱水費、修繕費、減価償却費など）	112億6,700万円
3. 移転支出的なコスト（社会保障給付や各種団体への補助金）	212億9,500万円
4. その他のコスト（地方債の利子など）	19億2,100万円
合計(A)	422億500万円

経常収益

行政サービスの利用で市民の皆さんが直接負担する施設利用料、手数料、保険料など

合計(B)	212億2,300万円
-------	-------------

純経常行政コスト(A)－(B)	209億8,200万円
-----------------	-------------

期首(23年度末)純資産残高	949億2,300万円
変動要因	

1. 純経常行政コスト	▲209億8,200万円
2. 一般財源(地方税、地方交付税など)	126億4,600万円
3. 国・県補助金など	86億5,800万円
4. 臨時損益	▲1,700万円
5. その他	9億3,800万円
合計	12億4,300万円

期末(24年度末)純資産残高	961億6,600万円
----------------	-------------

期首(23年度末)純資金残高	82億1,000万円
----------------	------------

当年度現金増減額	
----------	--

1. 経常的収支	48億8,300万円
収入(地方税、交付金)	424億1,300万円
支出(社会保障給付、人件費など)	375億3,000万円
2. 公共資産整備収支	▲8億1,200万円
収入(国、県補助金、地方債等)	25億5,300万円
支出(公共資産整備費等)	33億6,500万円
3. 投資・財務的収支	▲39億6,700万円
収入(貸付金回収額等)	7億6,600万円
支出(地方債償還額等)	47億3,300万円
合計	1億400万円

期末(24年度末)純資金残高	83億1,400万円
----------------	------------